

事業名	令和3年度「能登・祭りの環」関係人口創出事業	
活動形態	開催場所	輪島市、珠洲市、穴水町、能登町
	活動人数	13名（金沢星稜大学9名、北陸大学2名、北陸学院大学2名）
	期間	令和4年5月～令和5年1月（延べ11日間）
活動概要	<p>&lt;事業概要&gt;</p> <p>県内高等教育機関に在籍する学生が、事前に奥能登や祭りについて学習した後、人口減少が進む奥能登の祭りに担ぎ手として参加することにより、奥能登の伝統文化に触れる学びの場を創出する。</p> <p>また、奥能登地域の関係人口創出のため、学生が継続的に奥能登と接点を持てるようにする機会を創出する。</p> <p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>今年度は、座学講義等で祭りや能登について学習後、祭りの準備及び祭り当日に参加する「長期インターンシップ」、キリコの組み立て等の祭りの準備及び祭り当日に参加する「短期インターンシップ」、祭り当日のみに参加する「当日インターンシップ」の3つの事業を予定していたが、学生の参加を予定していた祭りは、新型コロナウイルス感染拡大によりすべて中止となったため、短期・当日インターンシップは中止した。長期インターンシップでは、祭りへの参加の代わりに、現地活動として、奥能登2市2町で祭り関連体験や地域住民との意見交換を実施した。</p> <p>加えて、長期インターンシップ生の発表の場及び学生や奥能登の地域住民、大学教授、自治体職員、本事業OBが集い意見交換を行うフォーラムを開催した。</p> <p>○ 「能登・祭りの環」関係人口創出事業意見交換フォーラム</p> <p>開催日程 令和4年1月30日（日）13:30～15:30（オンライン開催）</p> <p>参加者 37名</p> <p>内 容 長期インターンシップ生による活動報告 本事業OBによる発表 参加者同士の意見交換 (テーマ「祭りの継続に向けた奥能登の関係人口創出策」)</p>	